

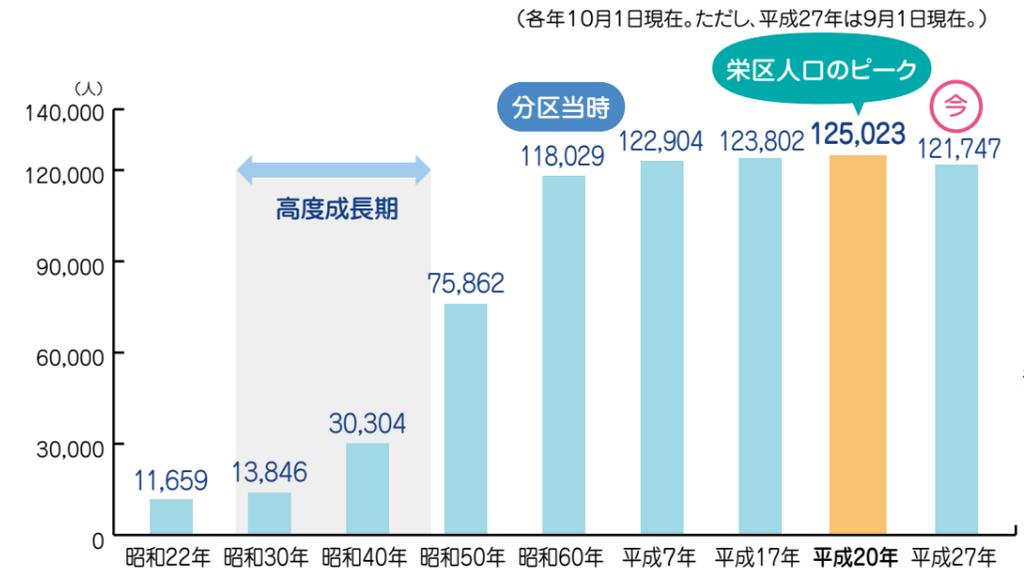
栄区の今昔

栄区の人口



分区当時に栄区の礎を築いた若い世代が住み続け、
今でもまちを支えています…
住む人を惹きつける魅力あふれるまち・さかえの今昔

高度成長期を通じて、開発が進み、人口が増加しました。
平成20年をピークに(125,023人)、漸減傾向が続いています。

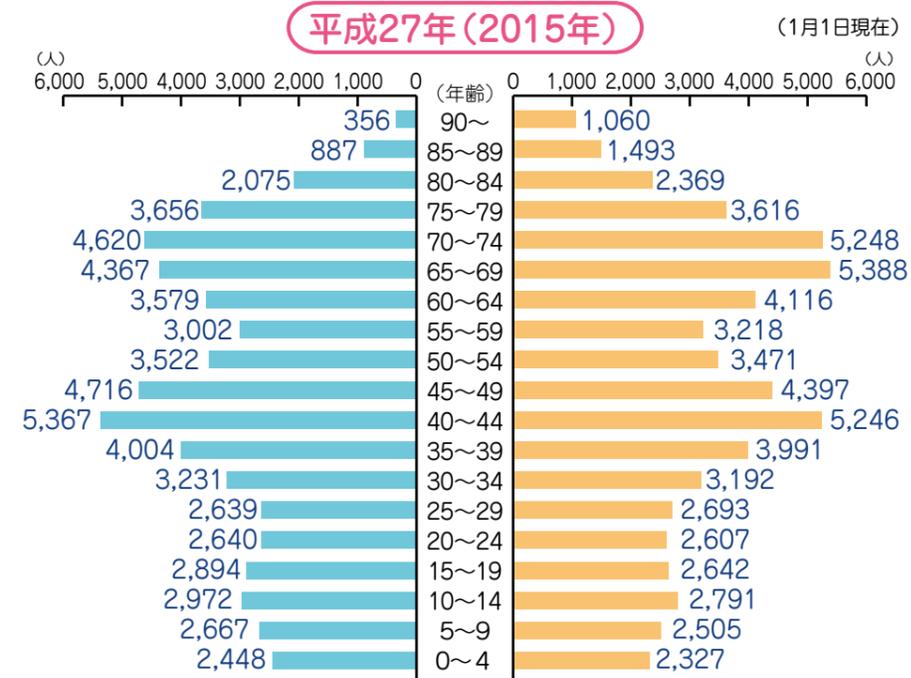
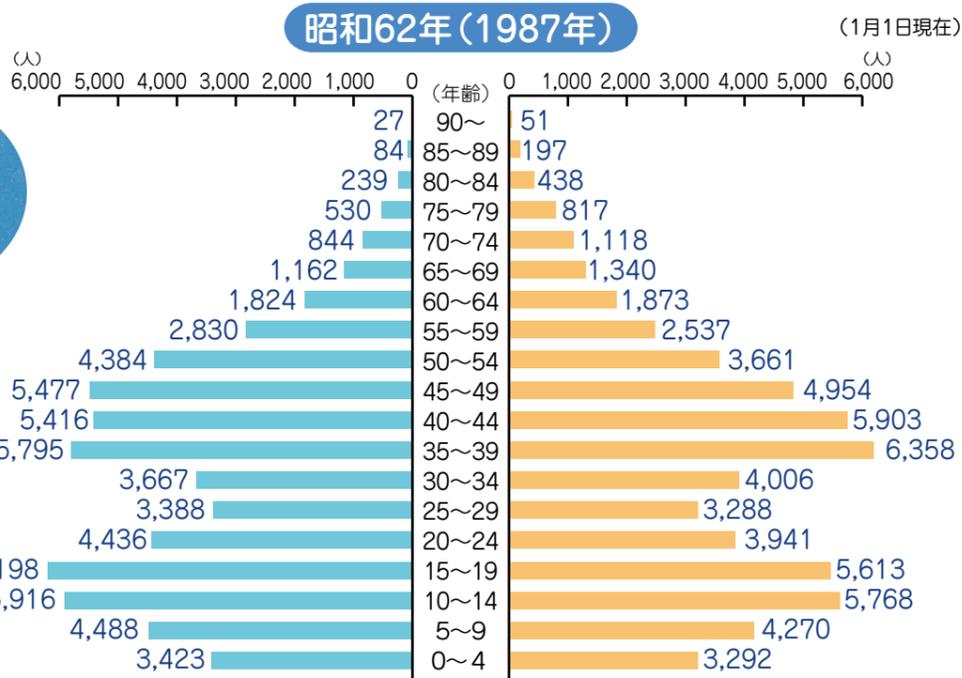


資料:各年国勢調査。
ただし平成27年は
政策局統計情報課。

※昭和22年～昭和60年まで
の栄区人口は現行の栄区
町別人口から集計。

人口ピラミッド

男 女



栄区ができた頃は、
横浜市で2番目に
若い区!!

平均年齢

分区当時
33.1歳
今
46.9歳

今では
高齢化率No.1の
成熟したまちに…

高齢化率

分区当時
5.7%
今
28.7%

土地利用

宅地 田 畑 山林 雑種地等



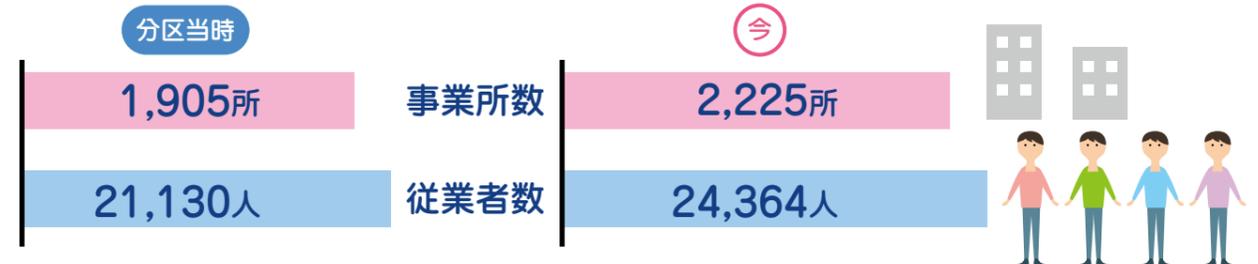
今でも緑あふれる栄区ですが、分区当時と比較すると山林面積が減り、
宅地面積が増加しました。

資料:政策局統計情報課

産業

(昭和61年7月1日現在)

(平成24年2月1日現在)



分区後30年という短い期間の中で、事業所の増加に伴い、従業者数も大幅に増加しました。

資料:分区当時/事業所統計調査、今/経済センサスー活動調査